

出穂期は中生品種 8 月 3 日、「つや姫」 8 月 7 日の見込み

まもなく出穂期！ 用水確保に努めましょう！

1 出穂の状況

出穂期は、生育診断圃「はえぬき」で 8 月 2 日頃（平年 8 月 2 日）、「雪若丸」で 8 月 3 日頃（平年 8 月 3 日）、「つや姫」では 8 月 7 日頃（平年 8 月 9 日）と見込まれます。

表 1 管内平坦部の出穂盛期・見込み（7 月 29 日現在）

品種	出穂盛期・見込み	品種
ふくひびき	ひとめぼれ・はえぬき・雪若丸	つや姫
7 月 28 日頃	8 月 3 日頃	8 月 7 日頃

2 今後の気象予報

1 か月予報（仙台管区气象台・7 月 25 日発表）によると、気温は高く、特に期間の前半は
かなり高くなると予想されています。直近の天気予報では、8 月 1 日から晴れの日が続く予報
となっています。

3 これからの水管理

出穂・開花期は稲体が最も水を必要とする時期です。これまでの断続的な雨で、圃場の土壌水分は一定程度確保されている状況ですが、7 月 25 日に発生した豪雨により土地改良区の取水施設が被災し、現在、給水できない圃場もあります。暗渠を閉じ、水尻板を上げ、雨水を貯水する等の対応を取り、できる限り用水確保に努めましょう。

取水が再開され次第、圃場へ用水を供給し、生育状況に応じた水管理を行いましょう。

4 斑点米カメムシ類の発生量「多い」

病害虫防除所より、斑点米カメムシ類の発生量は「多い」として、7 月 25 日に注意報第 3 号が発表されています。各地域の出穂状況に合わせて、穂揃期及び穂揃期 7～10 日後の 2 回の基本防除を徹底してください。



まもなく梅雨明けし、暑い日が続きます！
無理はせず水分、休息をしっかりととりましょう！